

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	5	行政との連携が図れていない。	訪問し、連携を図る。	まずはセンターとして困っていることやわからない事などの相談に訪問する。また、市町村からの情報を頂いたりし、協力関係を築いていく。	3ヶ月
2	6	身体拘束(昇降側2本柵)をしている利用者があり、月に1度話し合いはしているが、実際、廃止に向けての話し合いにはなっていない。	利用者にとって拘束とならず、且つ、安全にベットで横になれるようにする。	現状ではベット柵は家族の意向でもあるので継続しているが、廃止に向けての取り組みとなるよう、話し合いの内容を検討する。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。